

卒論タイトル

言語学・応用言語学専攻

学籍番号: XXXXXXXXX

20XX 年度入学

加藤幹治 (jiateng.ganzhi@gmail.com)

1 月 1 日提出

目次

目次	i
図目次	ii
表目次	iii
1 セクション	1
1.1 サブセクション	1
1.1.1 サブサブセクション	1
1.1.1.1 サブサブサブセクション	1
2 図表	1
3 相互参照	1
4 例文	1
4.1 番号のみ	1
4.2 番号 + アルファベット	2
4.3 インターリニアグロス	2
5 引用	2

圖一覽

1 肝臟 1

表一覽

1 都道府県 1

1 セクション

1.1 サブセクション

1.1.1 サブサブセクション

1.1.1.1 サブサブサブセクション

2 図表

表1 都道府県

都道府県	県庁所在地
北海道	札幌
東京	新宿
沖縄	那覇

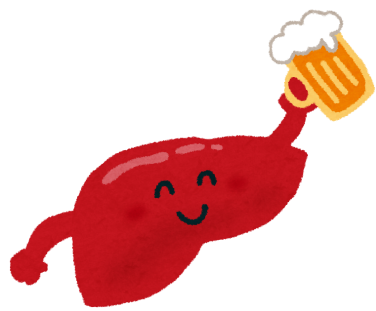


図1 肝臓

3 相互参照

図1と表1を参照。

4 例文

4.1 番号のみ

(1) これは例文です。

4.2 番号 + アルファベット

- (2) a. 2 つ目の例文です。
b. 3 つ目の例文です。

4.3 インターリニアグロス

- (3) 糸満方言の例

uree reibun jassa

uri=ja reibun ja-sa

これ =TOP 例文 COP-よ

「これは例文だよ」

5 引用

著者 (年): Kiparsky (1968:89)

(著者年) : (Kay and McDaniel 1978:100)

著者年: 柴谷 1978:10

略号一覧

COP copula

TOP topic

参考文献

Kay, Paul and Chad K. McDaniel (1978) “The linguistic significance of basic color terms,” *Language*, 54: 610-646.

Kiparsky, Paul (1968) “Linguistic universals and linguistic change,” in Bach, Emmon and Robert T. Harms eds. *Universals in linguistic theory*, New York: Holt, Rinehart and Winston, pp. 171-202.

柴谷方良 (1978) 『日本語の分析』, 第 2 巻, あれこれ, 大修館書店, 東京.